

## ■ 研究者情報

### 連絡先

Email: [handa.motohisa@ocha.ac.jp](mailto:handa.motohisa@ocha.ac.jp) / TEL: 03-5978-5764 / FAX: 03-5978-5764

### 専門分野

想像論、構想論、知能環境論、高等教育研究

## ■ 研究成果情報

# 知的機能の環境論を背景にした想像力と構想力の探究

## キーワード

想像力 構想力 知能 こころの過程 環境論

## 研究内容

### ■ 概要（背景・目的・内容）

現代学術や高等教育の現場では知性が眩しく輝いています。その輝きが増すほどに、他方ではわたしたち自身や社会、そして未来の健やかさを感じとる感性の豊かさが一層求められているようです。確かな文化創成への導きは知性と感性の行き交いに織りあがる表象にあるからなのでしょう。その表象をつくる力として、ある哲学者は2世紀も前に構想力に着目しました。

すぐれた構想はまた想像力を刺激し、焚きつける知的機能の環境力能（ファカルティ）をもちます。しかし、これらの力の性質に関する探究はいまだ十分とはいえません。そこで、構想力が行き交う諸研究のフィールドで、その正体を捉えるべくその環境力能の開発や採集活動を展開しています。

### ■ プロセス・研究事例

- 1) 現代社会における構想やその概念、言説の生態をあきらかにする研究
- 2) 日本の言語文化における想像の類概念を構造化、体系化する研究
- 3) 心的過程として想像力と構想力の関係性を明確にするモデル化研究

### ■ 潜在可能性（応用・将来展望）

- ・人間知性の遺産といわれる諸成果の背後にあった想像と構想の類型化と共通特性の発見
- ・構想倒れとその原因、そこにあった想像力や創造力との関係性の解明
- ・知的機能のファカルティ（環境力能）としての構想力を涵養する条件の抽出と体系化

## 特許・著作物等の知財情報、製品化情報、あるいは社会貢献実績

- ・半田智久『知能環境論』NTT出版、1996.
- ・半田智久「構想概念の射程：想像のスペクトラムと2つの構想モード」構想 1, 186-200, 2002.
- ・半田智久「構想を語る著者たちは「構想」の意味をどのようにとらえているか」構想 3, 87-106, 2004.
- ・半田智久「構想力におけるビジョン特性」構想 6, 1-9, 2007.
- ・半田智久「心理学概論書における「想像」と「構想」の扱われ方」構想 10, 1-38, 2011.

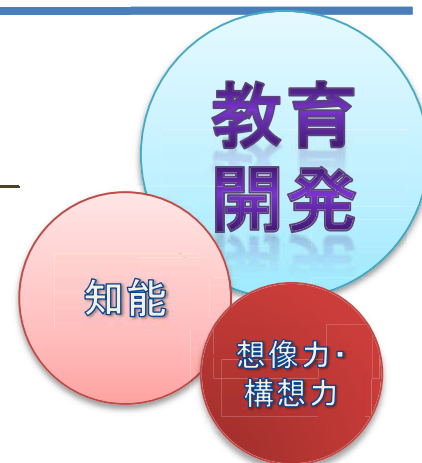
## 産学官・社会連携の可能性

### ■ 知見の教授・共有

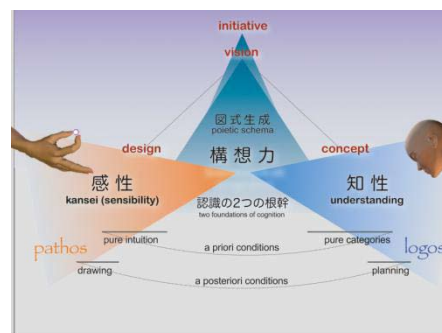
一般社会人や高校生を対象に、視覚教材を用いて知的機能の環境論や想像力、構想力に関する研究知見を解説できます。また、同テーマでの研究ワークショップ、セミナーなどを企画できます。

### ■ 生涯学習の場の形成

研究活動の延長として知識社会における広い意味でのファカルティ・デベロップメント活動、たとえば非営利活動として古典名著を中心にしたデジタルプレゼンテーションによるグレートブックスセミナーを90回以上開催してきており、今後も同様の趣旨の連携活動を開催できます。



1) 構想を語る現代人の言説を総合して作成しつつある構想力の理論スキーマ



2) 知的機能の環境力能関係

